

「ほうれんそう」出荷量日本一を達成！

群馬県産のほうれんそう出荷量（令和2年4月～令和3年3月）が、農林水産省が公表する令和2年産「野菜生産出荷統計（第1報）」において、統計開始以来、初めて全国1位となりました。

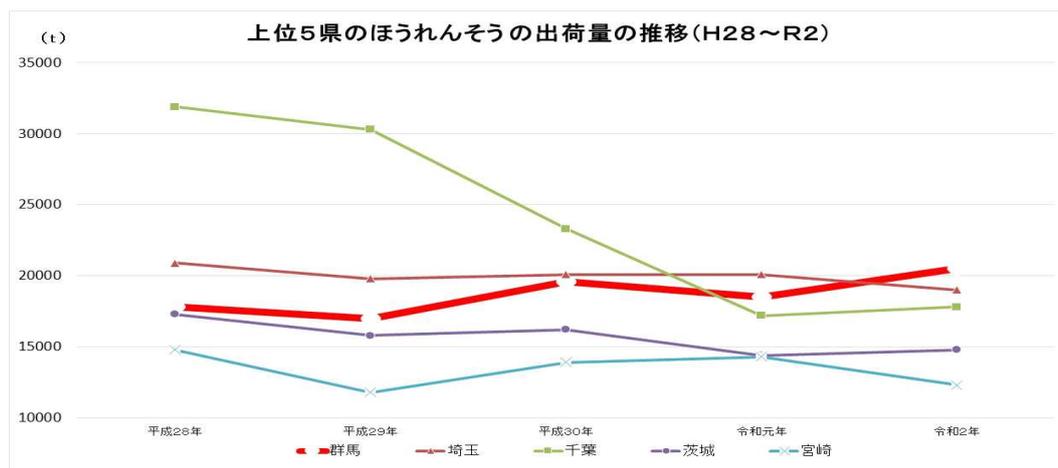
○群馬県内のほうれんそうの生産について

ほうれんそうは、平坦地から中山間地まで県内各地に産地があり、秋冬期（10～3月）の出荷量が年間出荷量の約65%を占めています。また、雨よけ栽培を活用した周年栽培により、雇用を導入した企業的な大規模経営体が育成されています。

県では、ほうれんそうを野菜重点8品目に位置付け、栽培技術指導や補助事業による栽培施設・機械などの導入を支援するとともに、販売消費活動や野菜産地の紹介動画を発信等によるPR活動等を実施しています。

・ほうれんそう出荷量の全国順位(上位5県の推移) (単位：t)

	R2	R元	H30
1位	群馬 20,500	埼玉 20,100	千葉 23,300
2位	埼玉 19,000	群馬 18,500	埼玉 20,100
3位	千葉 17,800	千葉 17,200	群馬 19,600
4位	茨城 14,800	茨城 14,400	茨城 16,200
5位	宮崎 12,300	宮崎 14,300	宮崎 13,900



※表及び図は農林水産省が公表する「野菜生産出荷統計(第1報)」を基に作成

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

